

せいれい乳児院の窓から

第137号 2024年3月

やはり、この事象は避けては通れないと思っています。

今回の能登半島地震により、被害に遭われ亡くなられた方のご冥福を心からお祈り申し上げます。また、復興する地域の未来に明るい兆しが訪れますよう心から願っております。

当院の状況についてですが、こどもも職員も誰ひとり怪我をすることなく、建物も大きな損傷を受けることなく、あの大地震をやり過ごすことができました。当日、私が駆け付けた時には、こども達は職員に守られながら防災頭巾を被って部屋の真ん中に集まっていた。さすがに繰り返される余震に怯えてはいましたが、日頃の避難訓練の成果が出ており、こんなに小さなこども達でも、鳴り響く警報音を聞きながら有事を肌で感じ取り、適切な行動が取れるものだと思もしくさえ感じました。

今後も職員一同、全力でこども達の命と生活を守っていく所存です。

(院長 常盤秀樹)

お正月



元旦に着物を着て写真撮影をしました。みんな嬉しそうに着物を着て、緊張することなく素敵な写真が撮れました。その後は、紙風船や巻き笛、コマなどのお正月遊びを楽しみました。お昼はお重に入った栄養部さんのおせち料理をいただきました。



節分

普段から鬼に興味津々な子ども達！指で鬼のツノを立てて「鬼だぞー」と言ったり、「おにのパンツのうた」が大好きです。節分の日、鬼の衣装を着て喜んで赤鬼のタペストリーに向かってボールを投げていると…赤鬼さん登場！一斉に泣いて逃げ回りましたが、鬼さんに抱っこしてもらって無病息災を願いました。



ひなまつり



女の子はかわいいワンピースを着て、ひな壇の前で写真撮影をしました。今年は前もってひな壇を見せに連れて行った斐もあり、怖がることなく笑顔で撮ることができました。みんなで絵具で色付けやのり付けをしておひな様を作ったり、「ひなまつりのうた」を歌ったりして楽しみました。おひなさまカレーや桜もちを食べて、健やかな成長を願いました。



避難訓練



防災係が中心となって色々な災害を想定した避難訓練を実施しています。1月の能登半島地震では、訓練とは違った異様な揺れや曇田気に怖がる子もいましたが、職員の適切な対応のもと落ち着いて避難することができました。これも日頃の訓練のおかげだと思いました。子どもを守る責任と使命を改めて強く感じました。経験をもとに一層気を引き締めて避難訓練に取り組んでいきたいと思います。



かもめ組 Rくん（11か月）

「Rくん!」と呼ぶと「はーい」と両手をばんざいしてお返事してくれます。最近はつかまり立ちができるようになりました。クッションやベッド柵などいろんな場所で挑戦しています。次々といろいろなことができるようになって、毎日成長を感じています。歩けるようになるのがとても楽しみです。

かもめ組 T君（2歳9か月）

好きなものがたくさんあるTくん。救急車にお魚、みどり色にストレッチマンが特に大好きです。好きなものを見つけると、「わあ!〇〇あったよ!」とニコニコの顔で喜ぶTくんがとてもかわいらしいです。次はどんなものを好きになるのかとても楽しみです。Tくんの好きなものをたくさんお話しして教えてね。



2023年12月1日から2024年2月29日までに、寄付・寄贈にご協力いただいた方々のご紹介をさせていただきます。

【寄付金】イケルキリストエイコウキョウカイ 内海真 田邊寛隆 笠原秀行 川浦幸光・一美 酒田佳幸 村山晃史 一般財団法人篠原欣子記念財団 寄付金(匿名)5件

【寄付物品】第一生命労働組合金沢支部 越田秀俊 JA石川県女性組織協議会 横浜幸銀信用組合 金沢ニューグランドホテル緑友会 日本ベビーフード協議会 丸果石川中央青果株式会社 石川中央魚市株式会社 ウロコ水産株式会社 神道レディースクリニック 明治ホールディングス株式会社 原田雄真 豊岡真由美 川北敦子 佐山奈々 小渡里子 青森県りんご対策協議会 北新地区青森りんごの会 手作りスタイプロジェクト会員（敬称略）



■編集・発行 聖霊乳児院

〒920-0865 金沢市長町1丁目5番46号

TEL 076-223-2878 FAX 076-222-7589

HP <https://www.kanazawa-seirei.org/nyujin/>